

# 郷土の輝く先人たち

## 嚶鳴フォーラム in 大野

日時: 令和元年11月16日(土)

場所: 大野町総合町民センター



ふるさとの先人を通して、まちづくり、人づくり、心そだてをを目指す全国14自治体が一堂に会し、先人の知恵や経験から普遍的な人間の叡智を再発見し、よりよい地域づくりへの道を学び、実現していくことを目的とするフォーラム(協議会)が開催されました。

関連企画の郷土の先人展において、竹中半兵衛重治(秀吉に仕えた天才軍師)、所郁太郎(井上馨を救った幕末の志士)とともに野村洋三についてもその人となりや生き方が紹介され、多くの皆さんと学ぶ機会となりました。

## 横浜の開港とその後の発展に活躍した岐阜の先人たち ～洋三への系譜～

**幕**末から明治にかけて岐阜人は、外交、経済、文化面での活躍が目覚ましかった。

ペリー来航の折に佐久間象山と共に浦賀に視察に行った**子安峻**、日本初の株式会社丸善を立ち上げ世界各国に支店を展開した**早矢仕有的**、生糸王として世界一の品質を誇り、茶人、日本画壇支援者として活躍した**原三溪**、太平洋の懸け橋を目指し民間国際外交を果たしたミスターシェイクハンド**野村洋三**。

横浜開港以来、明治・大正・昭和と日本の近現代を切り開いた人々である。海のない岐阜県から、世界を舞台に駆け巡り活躍したその情熱と行動力は、どこから生まれたのだろうか。

その生き方や人となりを学び、現代に生きる私たちの指針の一つとするとともに、地域も連携協働の時代、子安峻の大垣市と早矢仕有的の山県市と原三溪の岐阜市と野村洋三の大野町の三市一町の広域連携による横浜との交流の新たな動きとなれば幸いです。



子安峻 / 大垣市  
天保7年(1836年)  
大垣藩士子安宗茂の長男として生まれた



早矢仕 有的 / 山県市  
天保8年(1837年)  
武儀郡笹賀村(現山県市)に生まれた



原三溪 / 岐阜市  
慶応4年(1868年)  
稲葉郡佐波村戸長青木久衛に生まれた



野村洋三 / 大野町  
明治3年(1870年)  
揖斐郡鶯村公郷に生まれた

## 入会のご案内

## 洋三を知り、洋三に学んでみませんか

会費は個人会員が年額1,000円、法人会員の会費は年額10,000円です。  
別紙「入会申込書」に必要事項をご記入の上、下記住所に郵送またはFAXでお送りくださるか、野村洋三顕彰会ホームページからお申し込みください。

住所 | 〒501-0513 大野町大野742-111 野村洋三顕彰会 会長 橋本章  
電話・FAX | 0585-34-2970 ホームページ | <https://nomurayozo.com/>



# ミスター シェイクハンド

Mr. Shake Hand



## ～ 太平洋の懸け橋 ～ 野村洋三に学ぶ

関東大震災後の横浜の復興に原三溪と共に尽力。ホテルニューグランド会長として毎朝、宿泊客に握手をして接客した洋三は、「ミスター シェイクハンド」と呼ばれ、戦後には横浜商工会議所会頭となり、日米協会やロータリークラブを立ち上げ、経済・文化界の横浜の顔として、世界の懸け橋となり活躍をしました。



## 挨拶

**残**暑厳しき折、皆さまお元気にお過ごしでしょうか。新型コロナウイルスの収束の兆しは未だ見られず、世界中が今なお不安の中にあります。その影響で、イベントやさまざまな社会活動が中止となり、春の花見も夏の花火もないままに秋を迎えようとしています。

**平**素は、野村洋三顕彰会活動に何かとご支援をいただきありがとうございます。本顕彰会も発足から4年を迎えます。昨年秋には「嚶鳴フォーラム」が大野町で開催され、野村洋三も郷土の先人の一人として紹介され、大野町民の皆さまにも広く認知いただけることとなりました。

**今**年は明治3年(1870年)に八木村(現在の大字公郷)で生まれた洋三(幼名 梅太郎)の生誕150年の節目となります。当顕彰会でも、横浜との記念事業などを計画したい旨をお話ししていましたが、現在の国内状況を踏まえ、暫く見合わせることにします。

**天**災や疫病などの苦難をみんなの助け合いで乗り越えてきた日本人が、さらに今後も心を寄せ合って本当に美しい平和な日本を花咲かせよう。それが、「令和」という元号にこめられた理念と聞きました。今は3密をさけて、祭りやイベントも大切な人に会うこともままにならない我慢の時です。あたりまえの日常の尊さに気づかされた時でもあります。自分を守ることがまわりの人を守ることである状況は、私たちに何かを教えているのかもしれない。

コロナ禍で握手も濃厚接触と言われる時ですが、日本人が連綿と受け継いできた美徳、利他の精神や思いやりが、晩年ミスターシェイクハンドと呼ばれた洋三の手の温もりにあっただのではないかと思えてなりません。

みなさんもくれぐれもお元気でお過ごしください。

会長 橋本 章

# 平成30年度の主な活動

## 定例会議

日時 | 毎月第1水曜日 午後7時から  
場所 | 大野町3区集会所にて

## 報告

総会、第3回講演会 日時:平成30年9月16日/於 大野町総合市民センター

### 総会

宇佐美町長、国枝県議会議員にもご臨席頂いての総会

#### <承認事項>

- 平成29年度事業会計報告
- 平成30年度事業計画予算

### 第3回講演会「郷土の先人 野村洋三を知ろう」

「洋三と三溪と有的」 講師: 林 憲和 (顕彰会事務局長)

「妻 野村みちの生涯」 講師: 杉山 紘治 (顕彰会理事)



## 報告

ゆかりの地を訪ねるスタディーツアー 日時:平成30年12月17日~18日

三溪・洋三・大拙・紹欽・有的ゆかりの地を巡る  
鎌倉・三溪園スタディーツアー 横浜との交流の旅



三溪園特別拝観  
臨春閣2階にて解説いただく



鎌倉建長寺  
吉田管長の法話と山内をご案内いただく



交流会 in中華街  
横浜市立大学医学部同窓会長遠山先生  
「早矢仕有的と横浜市立大」



松ヶ岡文庫/鈴木大拙研究所  
慶応義塾大学福沢研究センター講師による講演

# 令和元年度の主な活動

## 報告

総会、第4回講演会 日時: 令和元年9月14日 / 於 大野町総合町民センター

### 総会

#### <承認事項>

- 平成30年度事業会計報告
- 令和元年度事業計画予算

### 第4回講演会「郷土の先人 野村洋三を知ろう」

#### 「三溪と洋三 - 洋三さんの思い出」

講師: 川幡 留司 (三溪園参事)

#### 「名もなき洋三を励ました横山弥五郎」

講師: 杉山 紘治 (顕彰会理事)



## 情報発信・広報活動

### 「大野まつり」に出展

ふれあい2019大野まつりに、  
顕彰会ブースを出展しました。

### 人物顕彰を通じたふるさと教育

町内の複数の小学校に出向いて、野村洋三伝DVD「太平洋の懸け橋 野村洋三翁物語」を上映し、その人となりをお話してきました。伝承授業を通じて、子どもたちの豊かな心が育まれることを願うばかりです。



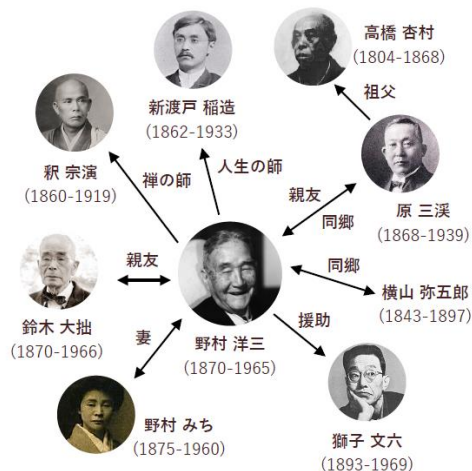
南小での出前授業 (2月16日)

### リーフレットの作成

野村洋三顕彰会の3つ折りリーフレットを作成しました。



野村洋三を取り巻く人物相関図



### 生誕150年記念事業

野村洋三について語っている数少ない書籍であり、顕彰会のバイブルとなっている、西美濃の月刊タウン誌「西美濃わが街」を増刷する等、ふるさと教育の教材として広く読まれるよう取り組んでいきたいと考えています。